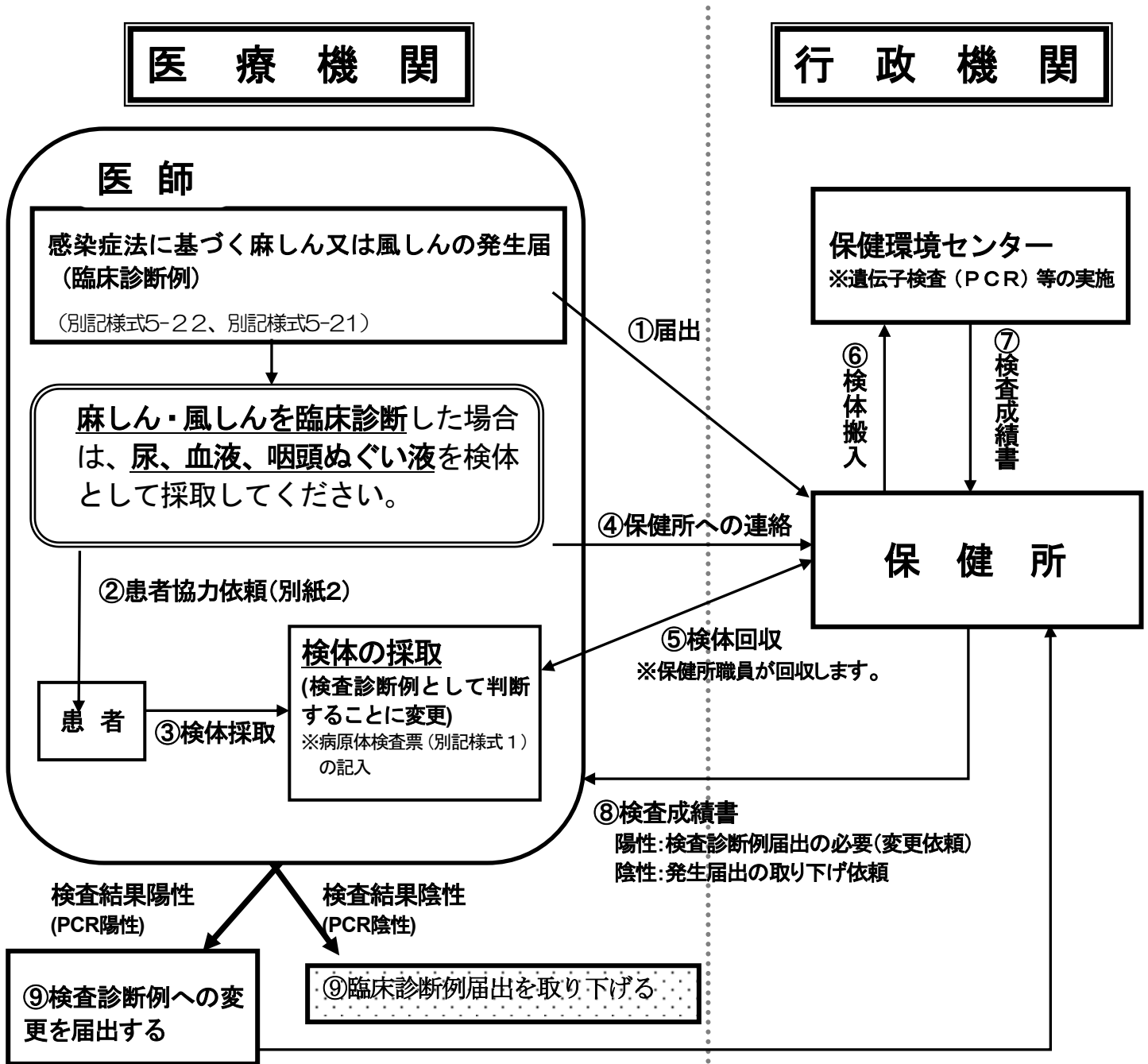


## 麻しん又は風しん検査診断体制について

～麻しん又は風しんの診断にウイルス遺伝子検査を実施します～

※麻しん又は風しんを疑う患者を診察する際は、速やかに所管の保健所へ電話連絡ください。

【パターン1:麻しん又は風しんを臨床診断した場合における検査等の流れ】



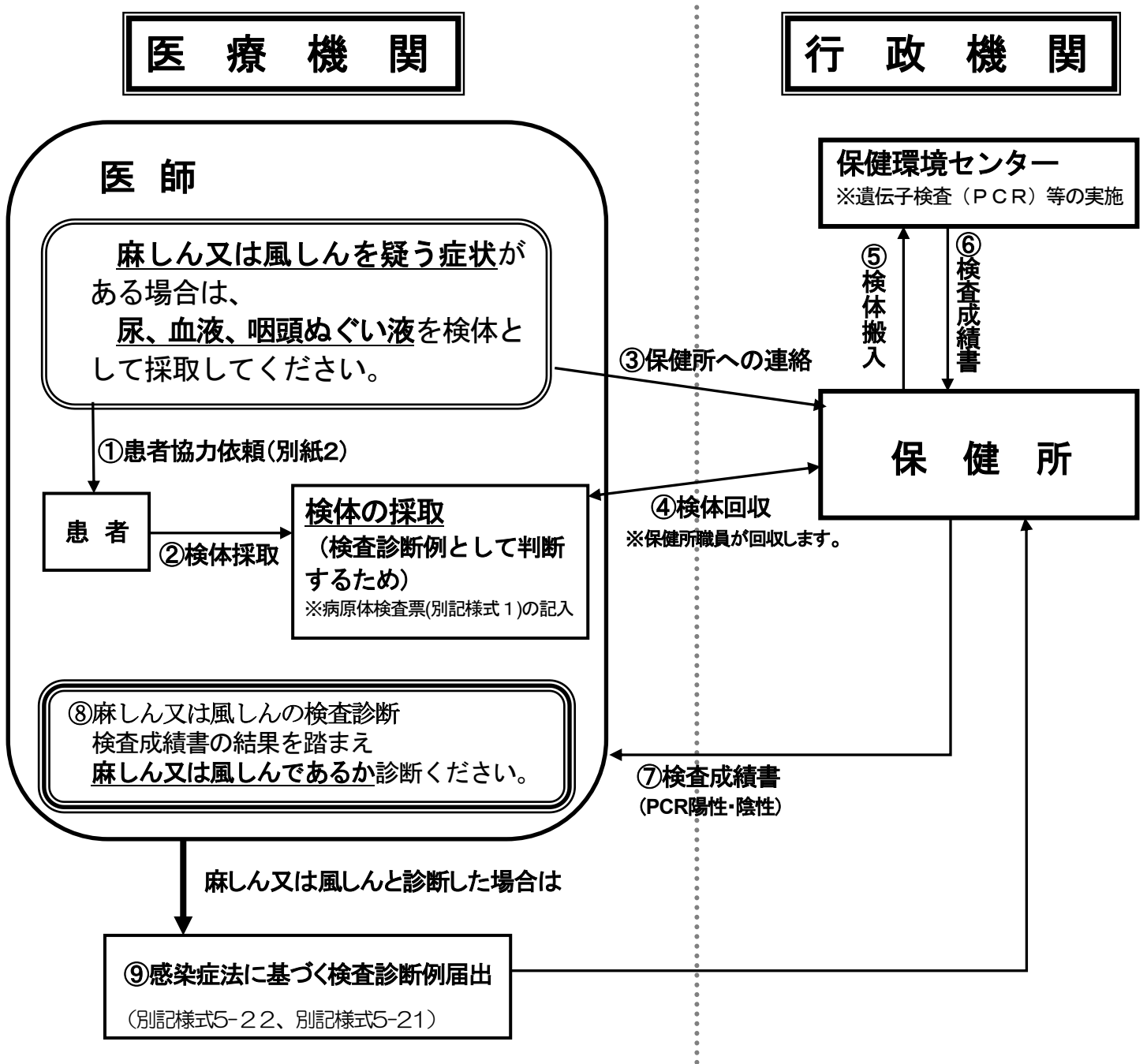
※ 連絡時間は、原則 月～金 の8時30分から17時15分とします。緊急の用件が発生した場合には、所管の保健所 (感染症予防担当) に電話で御連絡ください。

※ 麻しん・風しん遺伝子検査 (PCR) の結果は、検体回収後5日以内に通知されます。

※ 検体採取法について

- ・尿：滅菌スピッツ (滅菌容器) に入れ (5～10 ml)、冷蔵保存ください。
- ・血液：血算用試験管 (EDTA 入り) で採血し、冷蔵保存ください。
- ・咽頭拭い液：滅菌綿棒で咽頭を十分にぬぐった後、乾燥しないよう滅菌スピッツ (滅菌容器等) に入れ冷蔵保存してください。

【パターン2:麻しん又は風しんを疑う事例における検査等の流れについて】



※麻しん又は風しん検査診断例の判断基準

遺伝子検査結果	検査診断の判断	変更届出・届出の取り下げの根拠
PCR陽性	検査診断の事例に該当 →検査診断例への変更届出に該当する	変更届出に要する病原診断の結果 (PCR法によりウイルスの遺伝子検出) が得られている。
PCR陰性	他の感染症罹患 (病原体不明) の可能性が高い →届出取り下げ事例に該当	届出に要す病原診断の結果 (PCR法によりウイルスの遺伝子検出など) が得られていない。